

子宮内容除去術（手術室） 患者さんパスシート（No.1）

氏名	
----	--

診療科	女性診療科・産科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/ ()
経過	入院 手術前
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 入院の目的や入院生活の留意点について理解しましょう。 手術について理解しましょう。
検査	<ul style="list-style-type: none"> 体温、脈拍、血圧の測定を行います。 診察し、子宮の入り口を広げる処置をすることがあります。 手術室から連絡後、排尿し手術室へ移動します。（ご家族は病室でお待ち下さい）
活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 手術室までは歩いて移動します。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。
観察	<ul style="list-style-type: none"> 下腹部痛、出血の有無を確認します。
薬	<ul style="list-style-type: none"> お薬を内服されている方は、お薬手帳と一緒に持ちください。 入院中に継続するか確認します。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 食べたり、飲んだりすることはできません。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 医師から、手術について説明致します。 入院から退院までの説明を致します。 疑問がある場合は遠慮なくお申し付け下さい。 手術前に手術室入り口で麻酔についての説明があります。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2016年6月作成

子宮内容除去術（手術室） 患者さんパスシート（No.2）

氏名	
----	--

診療科	女性診療科・産科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/ ()
経過	終了後 退院
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の注意点を理解しましょう。
検査 処置	<ul style="list-style-type: none"> 手術後点滴と酸素投与を2時間程度行います。 医師による診察後、退院が決定します。
活動	<ul style="list-style-type: none"> 終了後、ベッドで病室に移動します。 2時間安静の後、看護師が付き添って歩きます。 歩けた場合、その後制限はありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 当日は体拭きに程度にしましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none"> 出血や腹部の痛みの有無を確認します。
薬	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示により内服を継続します。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔からさめ、2時間後飲食できます。
説明指導	<p>帰宅後の生活について</p> <p><input type="checkbox"/> <u>こんなときは受診してください</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 下腹部痛 月経より多い性器出血 手術後1週間以上赤い出血が続くとき 37.5度以上の発熱が続くとき 手術後50日経っても月経がないとき おっぱいが張って痛む、または乳汁分泌があるとき※触らないようにしましょう。 <p><input type="checkbox"/> <u>手術後異常がなければ</u></p> <ol style="list-style-type: none"> シャワーは翌日から入れます 通常の家事：2～3日後より始めましょう 入浴・仕事・性生活は検診後医師の許可を得てからになります。 <p>・保険などの書類は退院日に本館1階中央棟受付Aに提出してください。 (ただし文書受付窓口は日曜・祝日は受付できません。)</p>

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2016年6月作成